

東京教区

オンライン 報恩講

—— 今、であう ——

日時

2021年1月28日 木

日程

12:50 配信開始

13:00 開会(真宗宗歌)

13:10 勤行

14:10 感話(高橋 昭彦氏/東京5組存明寺)

14:20 法話(海 法龍氏/三浦組長願寺)

15:30 閉会(恩徳讃)

南無阿弥陀仏

人と生まれられたことの

意味をたずねていこう

オンライン報恩講について

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、本年度の東京教区報恩講は規模を縮小し厳修いたします。

つきましては、真宗会館に参詣していただくことができません。そこで、**報恩講の日程をインターネット(YouTube)にてライブ配信**を行います。

念珠、真宗大谷派勤行集(赤本)を準備していただきご聴聞下さい。

ご不明な点は真宗会館(東京教務所)までお問い合わせください。

東京教区 オンライン報恩講特設ページはこちらをご覧ください

<URL> <http://www.ji-n.net/>

暮らしにじいーん 報恩講



で検索!



東京教区

オンライン報恩講

2021年

1月28日^木

趣旨文

世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により私たちの生活は大きく変わりました。2020年の教区報恩講では「人にであう 教えにであう 自分にであう」をテーマに「親鸞聖人のご法事である報恩講に、縁によって一人ひとりが集い、人とであい、教えにであうことを通して、なによりも自分自身とのであいが、帰依三宝の世界から、すべての人に願われている」ことを互いに確認し、お勤めいたしました。

しかし、新型コロナウイルスとの出遭いによって、実際に人と会うことや、人が集うことが困難となり、さらには不安をもたらしています。これまでのあたり前の日常が、いかに有り難いことであったのかを知らされました。買い占めやマナーの問題、国籍、仕事、生活場所に対する偏見や差別が起こり、私たちの自己中心性、自分本位性が露わになってきています。

宗祖親鸞聖人は「無明煩惱われらがみにみちみちて、欲もおおく、いかり、はらだち、そねみ、ねたむころおおく、ひまなくして臨終の一念にいたるまでとどまらず、きえず、たえず」と『一念多念文意』の中で述べられています。

本年の教区報恩講では、このような状況の中、あらためて「今、であう」をテーマに掲げ、新たな世界とのであいから私たちに何が問われているのか、親鸞聖人の教えに尋ねてまいりたいと思います。

東京教区報恩講企画会

東京教区 オンライン報恩講特設ページはこちらをご覧ください

<URL> <http://www.ji-n.net/>

暮らしにじいーん 報恩講



で検索！



報恩講ご懇志について

ご懇志をお寄せいただける方は下記郵便振替口座をご利用ください。

※振込用紙の通信欄に「報恩講志」と明記ください。

【口座】郵便振替 【口座番号】00190-7-136475 【加入者名】真宗大谷派 東京教務所

お問い合わせ

真宗大谷派東本願寺 真宗会館(東京教務所)

〒177-0032 東京都練馬区谷原1-3-7 TEL/03-5393-0810 FAX/03-5393-0814

mail/tokyo@higashihonganji.or.jp HP/http://www.ji-n.net/